大成女子高等学校情報誌「To Say!トゥ・セイ」
〒370-0200 群馬県伊勢崎市境萩原2455
Phone:0270-27-4888 Fax:0270-27-2859
http://www.taisei.ac.jp/ mail@taisei@taisei.ac.jp

To Say! 2014

Taisei Girls' High School

大成女子高等学校 情報誌［トゥ・セイ］

大成で夢をかなえる!

◎Voice of Taisei Girls
◎学習支援センター

To Say News

◎Basis（ベイシス）
◎Hawaii研修旅行
◎学科ニュース

vol.42

学習支援センター

本校では、学期第一のバックアップとして、月～金曜日の放課後1:58~3:0から17時30分まで、「学習支援センター」を開設しています。センターには茨城大学の学生中心とする家庭教師スタッフが常駐し、授業でわからないところを詳しく解説したり、勉強法についての アドバイスをしたりと、個別指導を行っています。定期試験前などは、満員になるほどの人気です。スタッフのみなさんを、メッセージとともにご紹介します。

鈴木 紗喜 さん

「都留文科大学英語科を卒業後、市役所に勤務しましたが、教師になる夢を諦められず茨城に戻ってきました。現内の小学校で担任をしていたときも教えずからつけられたあだな「熱血教師」。引き出しはたくさん持っているものです。勉強のコツ一緒に向かえば良いんです。あとは一緒に解決しましょう。」

名越 萌美 さん

「私は大成を卒業後、教師を目指し、茨城大学教育学部で勉強しています。人と話をすることが好きなので、解き方の質問だけではなく、勉強方法などの相談にも乗りたいと考えています。みなさんがもっと気軽に学習支援センターを利用できるようにしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。」

内田 ひかる さん

「茨城大学の理学部で化学を学んでいます。学び始めの化学には理解しにくいことが多いです。しかしある程度まで理解すると、その後はその楽しさに引き込まれます。難しいかもしれませんが、私たちが担当んを支えるのでぜひ興味を持ってもらいたいです。みなさんの進路のきっかけにもなりたいので、気軽に相談してください!」

花田 厚衣 さん

「私は茨城大学の教育学部で学んでいます。将来の夢は特別支援学校の先生になることです。好きな言葉は「繊細は力なり」。みなさんに勉強がかなることの楽しさを実感してもらえるように、精一杯サポートしていきたいと思います。どんどん話し掛けてください。よろしくお願いします。」

川井 奈々 さん

「大成を卒業し、茨城大学の教育学部に通っています。学習支援センターを開設する頃所が見つからない、ちょっとけ!勉強してから帰ろうという人におすすめです。私の担当する数学は、苦手な人も多いと思いますし、しかし、基礎をきちんと理解すればいろんな問題が解けるし、正解したときの楽しさや達成感を味わえる教科です。わからないところがあれば遠慮なく聞いてください。」

茨城女子短期大学

大成女子高校の姉妹校です。古典から現代までの日本文学・演劇・アニメ に変るまで幅広く学ぶことは所定学科に、保育士資格と幼稚園教諭二種免許状が取得できる「保育科」があり、大成女子高校を卒業した生徒は、優先的に進学できます。高校時代に一定以上の成績だと、入学金が免除になるシステムもあります。

［ことばの芸術学科］

［保育科］

新本館が完成
2014年3月に
キャンパス整備が完了。
ますます充実した施設・設備が学生生活をバックアップ
問合せ先 0270-26-2096

ほぼ毎日更新 ToSay! blog

日常の授業や部活動の様子、卒業生の活躍など、さまざまなニュースが紹介されています。平日は毎日更新されていますのでぜひご覧ください。パソコン、スマートフォン、携帯電話からどうぞ。
http://www.taisei.ac.jp/blogtghs/

学校法人 大成学園
大成女子高等学校
〒370-0200 群馬県伊勢崎市境萩原2455
Phone:0270-27-4888 Fax:0270-27-2859
http://www.taisei.ac.jp/ mail@taisei@taisei.ac.jp

発行日：平成26年1月17日 To Say!トゥ・セイ vol.42 2014
編集・発行：大成女子高等学校To Say!編集部 tosay@taisei.ac.jp

Voice of Taisei Girls

ふだんの生活や、学科の特長について、
在校生のナマの声をお届けします。
（カッコ内は出身中学校とニックネームです）※写真はイメージです。

大成女子高校のいいところって何だと思う?

「校舎もきれいでトイレもきれい」（水戸市 なおみ）

「なぎなたクラブ。楽しくやっています」（玉村町 ゆかりSun-ゼ子さん）

「制服がかわいいこと。熱心な先生がいることで、文化祭が毎年あること。」（館林市 かっぱ）

「ベイシスという授業も、他校には無いカリキュラムだと思って おります。」（太田市 ronaお姫さん）

「制服のバリエーションが豊富で、気分によってコーディネイトできるところが良い。」（高崎市 ちいたん）

「制服のブラウスが3色もあって、パリッとしていて、見た目がよくていい。」（太田市 SHOWさん）

「放課後は部活もなかなか楽しい。特に文化部は「家族」みたいな感じです。」（高崎市 ちいたん）

「高校チューターとして、高崎市民として考えられる。」（太田市 ーキョーさん）

「制服のかわいさ、ロングスカートがいい。」（川口市 ゆきさん）

「国際的、交通の便が良く通いやすい。」（大泉一市 ひさこ）

「先生も親身あかたしっかりしていて、ふつうのなかに、楽しい雰囲気があるし、ハーWelcome!」（東京都 ゆかりSun-ゼ）

「英検級取得のための授業があるし、ためになる。」（大泉西 ちいたん）

「まゆゆが憧れ。自分の好きなことを、ずっと続けていけること。」（東京 ゆかりSun-ゼ子さん）

「ボランティアなどの活動がいろいろあって、社会に出てからも役に立つ。」（太田市 SHOWさん）

「礼法」という授業があり、礼儀作法などを学べて、日常でできる事柄を先生がいるので、楽しいです。」（館林市 ちいたん）

「学習支援センターがあって、勉強するスペースがあること。分からないことがあっても、先生がいるので、質問しやすい。」（太田市 ーキョーさん）

あなたの学科の自慢できることは何ですか?

普通科

「幅広く英語の授業が受けられていて、自分のペースにあった学習ができることろ。」（館林市 Rio さん）

「特定の意思にしばられていないから、色んなものに興味持つことができる。自分のペースにあった学習ができること。」（太田市 M.Kさん）

「「朝読書」が毎日行われていて、ホームルーム前に、静かな時間を過ごすことができる。」（館林市 M.Jさん）

「「ヌイグルミ」、大人のメイクのセミナー、カラーコーディネートなどの、実践的なことが、学べること。」（太田市 HAMZ A）

看護科

「「明るい雰囲気で、仲良くやっている。」（加須市 ミクロ）

「「相談をつねに、とれて、有難い。」（太田市 ちいたん）

「「相談をつねに、とれて有難い。」（太田市 ちいたん）

家政科

「「制服の種類や組合せが、豊富で、自分で選んで、着られる。」（太田市 ちいたん）

「「Cooking」は、プーモ、チョコレートなどにて、ベイシスとコラボ。ケーキ、パーフェクトなカフェ」（ロンドン市 たけ）

「「将来の夢は、「ケーキ」。」（高崎市 あさっぱ）

「「Cooking」は、プーモ、チョコレートなどにて、ベイシスとコラボ。ケーキ、パーフェクトなカフェ」（ロンドン市 たけ）

女子高の生活ってどうなの?

「「毎日女子会みたいな感じです。」（太田市 ちいたん）

「「女子ばかりでいいから、自分の好きなことを、ずっと続けていけること。」（高崎市 A.Kさん）

「「恋愛に関する人間関係の悩みがないこと。」（大泉町 M.Nさん）

「「女子だって、やっぱり、いろいろ、恋をしたい。」（高崎市 A.Kさん）

「「楽しくて、ちょっとドキドキしてる。」（館林市 Rio さん）

「「ちょっとまって、ちょっとドキドキしてる。」（館林市 Rio さん）

「「ちょっとまって、ちょっとドキドキしてる。」（館林市 Rio さん）

「「楽しくて、ちょっとドキドキしてる。」（館林市 Rio さん）

「「楽しくて、ちょっとドキドキしてる。」（館林市 Rio さん）

「「楽しくて、ちょっとドキドキしてる。」（館林市 Rio さん）

「「楽しくて、ちょっとドキドキしてる。」（館林市 Rio さん）

「「楽しくて、ちょっとドキドキしてる。」（館林市 Rio さん）

中学生のみなさんへメッセージをお願いします!

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

「「楽しくのびのびと」ことの出れた全力で!!なんて、「自信に入って何をすればいいか」」（東京 ゆかりSun-ゼ）

Basis ベイシス
総合的な学習の時間

大成女子高校の総合的な学習の時間「Basis(ベイシス)」は、「土台」という意味から名づけられました。女性として、社会で活躍するための基礎を、しっかりと築いてもらうためのプログラムです。学年毎にテーマを設け、さまざまな分野で活躍している方々をお招きし、授業をしていただいています。今年度の外部講師の先生による授業は、3学年あわせて、約50回を予定しています。

1年テーマ「女性としての私」
2年テーマ「国際社会と私」
3年テーマ「社会で活躍する私」

3年普通科
「美しく生きる～ヨガで身も心も美しく～」

12月12日、スポーツインストラクターの澤畠ゆう子先生（本校卒業生）を講師にお迎えして、本格的なヨガの実習を行いました。生徒のほぼ全員が初心者で、先生の説明を真剣に聞きながら楽しく取り組みました。

「初めてヨガを体験しました。今までやってみたいと思っていたので楽しみにしていました。実際にやってみると、自分の体の硬さに驚きました。走ったりしなくても体がじわじわ熱くなりました。今回の内容は家でもできるので、時間を見つけて取り組みたいです。」（K.M.さん）

3年普通科
「自分を守る～労働者として～」

6月1日、NPO法人POSSEの事務局長 川村遼平先生をお招きして、労働者の権利について学びました。POSSEは、“ブラック企業”という言葉をはじめに使ったことで知られ、労働問題改善のための活動を行っている団体です。

「現在、就職できない若者のことがたくさん報道されているけど、正社員になっても困っている人がいるという状況を知り驚きました。会社という大きな組織や上司など、自分よりも強いものに対しては、否が応でも従わなくてはならないという風潮は依然強く、きちんとおかしいと思うことは指摘しなくてはいけないと分かりました。」（K.M.さん）

1年家政科・看護科
「共に生きる～盲導犬ユーザーから学ぶ～」

11月6日、全国盲導犬協会より、斉藤つぎ先生、中野薫先生、盲導犬ユーザーの宇野沢凌子様、盲導犬オーブ君、キャリアチェンジ犬のステラちゃんをお迎えし、盲導犬について学びました。盲導犬が育成される過程や、盲導犬協会の役割、また、盲導犬をつれて歩いている人をお見かけしたら、私たちはどのように行動すればよいのかなど、具体的な事例を交えてお話しくださいました。

「目の見えない人が歩くのは、とても大変なことで、電車のホームやバスに乗るときなど危険な場合が多くあるので、視覚障害者の方や困っている人を見かけたら、一声かけたいと思いました。」（U.R.さん）

2年普通科・家政科・看護科
「世界の現状を学ぶ～ユニセフについて学ぼう～」

11月5日、茨城県ユニセフ協会の小澤八千代先生においでいただき、途上国における子どもたちの現状や、ユニセフがどのような活動をしているのかを教えていただきました。講演の最後に、ハワイ研修旅行のお小遣いからみんなで持ち寄った124ドル71セントを、「外国コイン募金」としてお預けしました。

「今日の講義を聴き、改めて世界の、特に紛争地域での子どもたちの過酷な現状を知ることができました。ハワイ研修旅行での募金が、多くの子どもたちを守るために役立つことがわかり、少しですが、ユニセフに協力できて嬉しく思いました。」（K.H.さん）

1年普通科・家政科・看護科
「女性としての自分～誕生学～」

6月29日、誕生学アドバイザーの渡辺忍先生をお招きして、人の誕生についての授業をしていただきました。赤ちゃんがお母さんのおなかの中でどのように成長していくのかや、出産の仕組みについてなど、画像や模型を使ってお話しいただきました。

「母親だけでなく、赤ちゃん自身も頑張って生まれてくるのだとわかりました。また出産の映像を見て、赤ちゃんは大切に大切に思われているのだと再認識しました。自分もそう思われてきたのだと認め、相手はもちろん、自身も大切にしなければならないと痛感しました。」（G.M.さん）

1年看護科
「コメディカルを知る～薬剤師～」

コメディカルとは、医師・歯科医師の指示のもとに業務を行う医療従事者の総称で、看護師もそのひとつです。看護師以外のコメディカルスタッフについて学び、チーム医療の良き担い手となれるよう、学習しています。10月18日、茨城県薬剤師会の根本ひろ美先生をお迎えし、具体的な事例に基づいて、薬剤師の業務についてお話しいただきました。

「薬剤師さんは、ただお薬を作るだけかと思っていましたが、患者さんがよりよくお薬を飲めるように工夫したり、飲み忘れがないように家を訪問して薬の整理をしたりしていることをはじめて知りました。」（S.I.さん）

School Information magazine To Say! 2014. vol.42

ハワイ研修旅行2013 Aloha

10月17日から23日にかけて、2年生のハワイ研修旅行が実施されました。全学科共通のプログラムや、学科ごとに行ったさまざまな体験・見学・実習プログラムの一部を紹介します。

全学科共通プログラム

シークレットアイランド

プライベートビーチで海水浴やカヤックを楽しみました。ビーチは本校生だけでしたので、のびのびとハワイの自然を満喫できました。カヌーで岸から少し離れると、海面から珊瑚礁やウミガメも見ることができました。

クアロア牧場アクティビティ

『ジュラシックパーク』や『GODZILLA』などの映画ロケ地を巡るバスツアーや、乗馬、フラレッスン、バギードライブなどの活動を行いました。高台から見る海の眺めは最高でした。

ドールプランテーションビレッジ

パイナップルの歴史や栽培方法などを、大人気のアトラクション機関車『パイナップル・エクスプレス』に乗りながら勉強しました。車内に流れるハワイアン・ミュージックと車窓からの大自然に癒やされました。

ビショップミュージアム

古代太平洋諸島の人々の生活や文化、ハワイの王族や移民の歴史、火山や動植物などの自然について、体験しながら楽しく勉強しました。

モアナルア・ガーデンパーク

『日立の樹』で有名な公園です。観光地としてだけではなく、地元の方の憩いの場として多くの人々に親しまれています。みんなで記念撮影を行いました。

学科別プログラム

普通科 2DAYSホームステイ

普通科の希望者は、現地の高校生宅でホームステイを行いました。今年で8回目の交流となる Sacred Hearts Academy は、大成と同じ1909年創立の私立の女子校です。交流会では笑顔とレイで迎えてくれました。その後昼食をとり、各ホストファミリーと共に楽しい週末を過ごしました。

家政科 ハワイアンフード調理実習 リボンレイ作製実習

フードデザインコースは、ハワイの食文化を学びました。ノースショアを見下ろすオアフ島最大の有機認定農場POAMOHO ORGANIC では、トロピカルフルーツの栽培を見学、NA MEA KUPONO農園では、栽培されているタロイモを使って、ハワイアンフードの調理実習を行いました。ファッションデザインコースは、リボンレイ作製実習を行いました。

看護科 ハワイ医療施設の視察

看護科は、エヴァ地区にあるKulana Malama病院の見学を行いました。同病院は病気の子どもたちのために作られた施設です。病室の一つひとつに童話のストーリーをイメージした装飾がなされていたり、子どもが回復まで楽しく過ごせるような工夫が病院全体に見られました。

ハワイの思い出

実習で使った食材は初めて見るものもあり、とても興味深いものでした。現地ならではの食事は、私たち日本人の口に合わないものも少しありましたが、一生懸命に教えてくれた方に申し訳なく、できるだけ精一杯食べ進めていきました。楽しいパフォーマンスもしていただいて、最後は何だか名残惜しかったです。（M.O.さん）

病院がなぜこのようなデザインなのか質問したところ、説明役の看護師さんが『働く人が楽しいと思えなければ患者さんはもっと楽しくない、患者さんの家族も楽しんで来てくれるような場所にしたいから』と教えてくれました。辛い日々を過ごしている患者さんにとって、周囲の環境はとても大切です。患者の立場で考えられていることがわかり、嬉しくて涙が出そうでした。（M.F.さん）

ホストファミリーは家族をお互いにとても大切にしていて、家族愛を感じました。日本では大事に思っていてもあまりそれを表さなかったり、わかりにくかったりすることが多いので、アメリカのように自分の意志を相手に伝えることが上手になれたらいいと思いました。（K.Y.さん）

学科ニュース

普通科 NIE活動（新聞を使っての学習）

普通科1～3年生の全教室には、毎朝、新聞が届きます。世の中の出来事を知るだけでなく、小論文や面接試験の学習にも活用しています。

1年生は、10月9日、朝日新聞社水戸総局長の福島範彰先生をお招きして、新聞の読み方のポイントや、新聞の社会での役割、新聞記者としてのご経験などについて、お話をいただきました。

また、1月の切り抜き作品コンクールに応募するため、記事のスクラップと自分たちの意見をポスター形式にまとめる作業を、グループで行っています。

「私は今まで、インターネットやブログで情報を得ていました。なぜなら、無料だからです。しかし今回の授業をきいて、新聞がいかに正確で手間がかかっているのかが分かり、新聞も読んでみようと思うようになりました。」（O.S.さん）

「毎日たくさんの記事がたくさんの記者によって書かれていても、実際に掲載されるものは厳選されたものだけだと分かったし、正確な情報をすばやく国民に伝えることが、新聞記者のお仕事なのだとあらためて分かりました。」（M.N.さん）

家政科 アートフラワーデザイン教室

11月21日、3年生を対象に「アートフラワーデザイン教室」を行いました。講師は、本校の卒業生でテーブルコーディネーターとして活躍されている、篠原富恵先生。色使いやレイアウトを工夫して、3種類のアートフラワーを作りました。また篠原先生による、アートフラワーを生かしたテーブルコーディネートの見本を見せていただき、大変勉強になりました。

「色と形を変えるだけで、同じ花や植物を使っても全く違った雰囲気が表現できることに感動しました。アートフラワーの魅力を体験できて嬉しかったです。」（U.Y.さん）

ADB高校生ファッションイラスト展で優秀賞

ファッションデザインコース2年生の細貝南々海さんが、足利デザイン×ビューティ専門学校主催「第22回ADB高校生ファッションイラスト展」で優秀賞（第1位）を獲得、12月7日に表彰式が行われました。デザインの独創性が評価されての受賞です。

「スカートの柄の一つひとつを異なるものにするなど、工夫しました。タイトルの『生きるって』は、心臓をモチーフにしたことに由来します。入選するとは思っていなかったので、とても嬉しいです。」（細貝さん）

看護科 専攻科ケースレポート発表会

10月30日、専攻科看護科2年（5年次）の授業の一環として、ケースレポート発表会を行いました。専攻科2年生はこの発表会の後、2月16日に行われる看護師国家試験に向けて、受験勉強によりいっそう力を入れていきます。

「ケースレポートを通して、自分の看護を振り返り、患者様との関わりや指導内容などについて良かった点や反省点を学ぶことができました。また、改善策を同時に考えることができ、知識の向上や自分の看護観を磨くことにつなげることができました。今回学び経験したことを、今後の看護に生かしていきたいです。」（T.R.さん）

水戸協同病院でキャンドルサービス

12月24日、3・4年生の41名が総合病院水戸協同病院で、クリスマスキャンドルサービスを行いました。入院患者さんに早く元気になって欲しいという願いを込め、毎年この時期に実施しています。

「電気が消された病棟内をキャンドルを持ち、クリスマスソングを歌いながら歩きました。一緒に歌ってくださったり、『ありがとうね』と声をかけてくださったり、涙を浮かべている患者様もいらっしゃいました。患者様と一緒に楽しい時間を過ごすことができてとても嬉しく感じ、これからの実習も頑張ろうと思いました。」（M.T.さん）